

---

■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

---

// I N D E X //

- 1・2016年2月前半の安全管理ごよみ
- 2・安全管理法律相談～安全運転支援装置に不具合が起きたら？
- 3・交通事故の裁判事例～追突された古美術品の損害賠償額
- 4・今日の朝礼話題～雪道の上り坂では停止後のスリップに注意
- 5・【新発売】DVD「注意一秒 怪我一生」
- 6・【好評発売中】小冊子「雪道・凍結路の危険をイメージしよう」
- 7・【好評発売中】自己診断テスト「安全運転・自己コントロールレベル診断」

// //

---

★2月前半の安全管理ごよみ

---

- ◆1日（月）～29日（月）  
——省エネルギー月間  
——全国生活習慣病予防月間
- ◆2日（火）  
——交番設置記念日
- ◆4日（木）  
——立春
- ◆11日（木）  
——建国記念の日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】  
<http://www.think-sp.com/2016/01/12/kongetsu-untankenri-16-2/>

---

■安全管理法律相談

---

こちらのコーナーでは、WILL法律事務所の清水伸賢弁護士が安全管理上、知っておかなければならない法律知識の解説や、交通事故の裁判例の紹介を交えながら、運転管理の疑問、質問に答えます。

第33回「安全運転支援装置に不具合が起きたら？」

#### 【質問】

最近では、自動ブレーキやレーンキープアシスト機能を装備した車が増えてきました。我が社でもこういった安全運転支援装置付きの車を導入したのですが、万が一、自動ブレーキ等の動作不良で事故が発生した場合、事故の責任をメーカーに問うことができるのでしょうか？その他、今後、自動運転にシフトしていく中で考えられる問題点を教えてください。

#### 【回答】

近年、自動ブレーキやレーンキープアシスト機能など、運転を支援する装置が付属した自動車が増えており、自動運転すら可能になってきているようです。ではこのような安全運転支援装置に不良があり、交通事故が発生してしまった場合、その事故の責任は誰が負うのでしょうか。

#### 【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/01/15/houritsu-33-jidouunten/>

---

### ■交通事故の裁判事例

---

今回は、事故車両に積載していた古美術品等の損害について争われた事例を取り上げます。

#### 『追突された古美術品の損害賠償額』

#### 【事故の状況】

平成22年10月8日午前0時ごろ、Aは富山県高岡市のオークション会場で古美術品を販売するために、普通貨物車を運転して石川県小松市内の北陸自動車道を走行していたところ、後方からわき見運転の大型貨物車Bに追突され、車両が全損するほど被害が発生しました。

Aの車両には多くの古美術品が積載されており、全損した商品はもちろん、一部が損傷したものも商品価値がなくなっており全損とみなされるべきと主張しました。

また、その損害は仕入値ではなく、仕入れにかかる経費と利益の合計額である売値と見るべきであるとして、仕入れ額約513万円、経費約77万円、利益約26万円の合計である616万円の損害賠償を求めました。

一方Bは、仕入経費の詳細も不明であり、利益相当額も売却予定や買手も確定していない段階では、損害と見ることはできない、などと主張しました

これに対して裁判所は、次のように述べて仕入れ額の6～7割を損害として認定しました。

#### 【裁判所の判断】

「利益や経費を示す資料の提出がなく、同等の商品を調達する価額を持って損害額とみるほかない。証拠による裏付けがある仕入額については、調査会社による評価額と大幅にずれていないものが複数存在することなどを考慮し、A主張の仕入額の7割相当額を認める。仕入額の裏付けがないものについては、Bが主張する評価額をもって認めるほかない」

「古美術品は実用品と異なり、小さな傷でも大きな減価となる場合があることからすれば、平均して6割を認めるのが相当である」  
として、約278万円を損害賠償として認めました。

(京都地裁 平成24年8月29日判決)

---

## ■今日の朝礼話題

---

### 『雪道の上り坂では停止後のスリップに注意』

さる1月8日午前9時ごろ、札幌市でアイスバーン状態になっていた坂道を上っていた高所作業車が、坂の途中で一時停止した後にスリップして再発進できず、坂を数10メートル滑り落ちて、坂の途中にあった民家と坂の下に止めてあった乗用車に衝突する事故がありました。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/01/18/tw-yukimichi-noborizaka/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

---

## ■【新発売】DVD「注意一秒 怪我一生」

---

※仕様 DVD／カラー26分

※価格 70,000円

※監修 大久保堯夫（日本交通科学学会顧問・日本大学名誉教授）

※製作 斉藤プロダクション

本作品は事故を起こした4人のドライバーが自らの体験を語り、なぜ事故が起こったのかを解き明かし、事故防止のポイントを学ぶことのできる交通安全教育用ビデオです。

実際の事故の映像も多く含まれており、事故の恐ろしさを再確認することがで

きます。

【詳しくはこちら】

<http://goo.gl/enravr>

---

■【好評発売中】小冊子「雪道・凍結道の危険をイメージしよう」

---

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 140円＋税（送料実費）

雪道や凍結路など、冬の運転は他の季節とは違った特別の注意を払う必要があります。

本冊子は、冬道を走行するにあたって必要な知識が身についているか、また、危険な行動をしていないかを「はい」「いいえ」でチェックすることにより、冬道走行の基本を学んでいただける教育教材です。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/aXbVdz>

---

■【好評発売中】自己診断テスト「安全運転・自己コントロールレベル診断」

---

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 100円＋税（送料実費）

日頃の運転を振り返り、48の質問に「ハイ」「イイエ」で答えていただくと、運転に悪影響を与える感情や行動を、どの程度自己コントロールできているかを診断していただくことができます。

具体的に自己コントロールができていない要素に気づくことで、安全運転に結びつけていただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/nQNCnp>

---

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただきます。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手

数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成28年1月18日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■ □ ————— □ ■

～人と車の安全な移動をデザインする～  
シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール [mail@think-sp.com](mailto:mail@think-sp.com)

URL <http://www.think-sp.com/>

■ □ ————— □ ■